



岡本 ひとし

(1) 教育委員会の現状

- 教育委員会の現状を問う**
- 問 教育長の長期不在をなぜ回避できないのか。
- 答 また議会への説明責任を放棄しているのではないのか。問 長期間の不在は町政が生じる。今後は肝に銘じることを申し入れる。
- 問 教育長不在について、教育委員からの助言等はなかったのか。問 教育委員から助言は受けていない。
- 答 職員・学校現場の教職員・保護者へ説明もないが、再度問う。
- 答 非常に心配をかけ、お詫び申し上げたい。
- 問 要望書の手交渉には人選に人選を重ねた決果
- この時期になり、理解いただきたい。
- 運営（教育行政）に問題が生じる。今後は肝に銘じることを申し入れる。
- 指摘のとおりである。今後は空白ができるよう努めていきたい。
- 指摘のとおり、対応することを申し入れる。
- 指摘のとおりであります。今後は空白ができるよう努めていきたい。
- 指摘のとおり、対応することを申し入れる。
- 指摘のとおりであります。今後は空白ができるよう努めていきたい。
- 指摘のとおり、対応することを申し入れる。



一般質問



難波 希美子

(1) 宿野四区・大里・柏原地区の企業誘致

(2) 運転免許証返納者への支援

(3) ごみ減量

- 宿野四区・大里・柏原地区の企業誘致**
- 問 運転免許証返納者への支援策は。
- 答 地権者が、本町の患者会への姿勢になるが、今後の対応を問う。
- 問 当該地区の地権者との支援策は。
- 答 借りて営農している人の数、面談割合、意見を問う。
- 問 乗合タクシーの利用者の年齢層を問う。
- 答 地権者は76名で83%が面談済み。借りて営農している人は9名で面談希望は10%、共同で売却や賃貸希望が80%である。
- 問 運転免許証返納者の支援策として乗合タクシーやの券を配付してはどうか。
- 答 ほぼ高齢者である。
- 問 廃油を資源として活用をしてはどうか。
- 答 10年ごとのごみ基本構築に努めている。
- 問 運転免許証返納者への支援策は。
- 答 近年は年30～50人返納者がいる。公共交通網の構築に努めている。
- 問 ごみ減量は分別が要。分別が正しくされているか可燃ごみの組成調査をしてはどうか。
- 問 ごみ減量は分別が要。分別が正しくされていく。
- 問 関係者と協議し決めていく。
- 答 財源に余裕がないので今は考えられない。
- 問 他自治体の取組みや住民負担等を考慮して検討していく。
- 問 市街化調整区域を市街化区域に変更し、また市街化調整区域に戻すことは可能か。
- 答 不可能である。

